

第 1 回

第 8 期高砂市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会 会議録（議事要旨）

開催日時 令和 2 年 7 月 3 日（金） 14:00～16:00

開催場所 高砂市役所南庁舎 5 階大会議室

議事（要旨）

1. 開会

配布資料確認

副市長あいさつ

委員委嘱

2. 委員長ならびに副委員長選出

関西福祉大学の藤原委員を委員長に、高砂市医師会の三木委員を副委員長に選出

3. 議事

(1) 第 8 期事業計画の位置づけと第 7 期からの変更点

【事務局より 資料 3 第 8 期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について
説明】

委員質問 介護人材の確保について、高砂市ではどのような状況か

事務局 高砂市としてというより、全国的に介護人材が不足している。そういう状況ですので、これといった施策や方法がなかなか見つからない状況。兵庫県や近隣市町と協力しながら、やらないといけないという認識でいる。

委員質問 介護保険事業計画は第 2 号被保険者の 40 歳以上が対象という認識でいいのか。

事務局 その認識で良いです。

委員質問 地域包括ケアシステムですが、高砂市は 8 地区のうちまだ何地区かは、地域を支える会ができていないと聞いている。早急にそういう会を立ち上げていただき、市全体で一つになって支えるようにしていきたいと思う。

事務局 今、5 地区で支え合い協議会ができています。残り 3 地区でまだ協議会が結成されていないという状況。今後は先に成功した地区をモデルとしながら徐々に取組みを広げていきたい。

委員質問 第 7 期からの変更点という題ですが、変更点としてどういうところがあるか。

事務局 第7期から第8期では、あまり大きな変更はなし。昨年度できた認知症施策推進大綱を盛り込んでいるところと、「地域包括ケアシステムの深化」を「地域共生社会の実現」という形に広げたところが主な改正点となる。

委員意見 市に分かれて計画を策定するので、1つぐらいは高砂市独自のものを作るのが良いのではないか。

(2) 第8期事業計画策定のためのアンケート調査結果について

【事務局より 資料4 高砂市高齢者福祉計画及び高砂市介護保険事業計画（第8期）策定のためのアンケート結果報告書（概要版）説明】

委員質問 アンケート配布者の属性が知りたい。

事務局 次回会議までに配布者に関する資料を作成し配布する。

委員意見 アンケートでは認知症の症状について「いいえ」と89.8%答えているが、初期段階であれば症状が「ある」とは答えない。この割合だけで捉えることは危険だと思う。

委員意見 歯についてのアンケートでは自分の歯が何本あるか分からない方がいる中で、調査対象者がどの程度認識されているか分からない。

委員意見 歯を失う理由が歯周病など生活習慣病ですのでそれに対する施策もあればいいと思います。

委員質問 高齢の方に聞くと出歩くのに交通機関がなくて出られないという方もいらっしゃるので、そういうデータがあればと思います。

事務局 交通の関係のデータの詳細が手元にないので、申し訳ございません。（アンケート結果報告書P22の外出を控える調査結果参照）

委員長 移動は相当大的な課題。高砂市だけでなく複数の自治体で必ず課題として挙がってきている。移動を解決すれば、ある程度自立生活が叶うのではないかと思っている。高砂市もJRと山陽電鉄が通っているので、東西の移動は大変ではないと思うが、南北の移動がどうかというところ。介護保険事業計画ではなくて、都市計画の話になるが、別の部署と一緒にやっていかないと解決が難しい。高砂市だけではなくどこも同じような課題を抱えている。

委員質問 社会福祉協議会で試行的に移送サービスを令和3年まで実施している。令和4年度以降も何らかの形でやる方法を考えてもらえないか。

事務局 市では地域の交通を考えるなかでコミュニティバスの運行見直しを行っている。その中でバス以外にもタクシーチケットなど様々議論を重ねているところである。

委員意見 若年性認知症の方の生活課題で一番大きいのは就労になる。途中で仕事を辞めざるを得ない。辞めなくてもよい手段として、会社や事業主

の「理解」があるが、もう一つは「移動」。若い人の就労の問題と移動手段・通勤の問題があるという事を念頭においていただきたい。

委員質問 第 8 期の計画についてはこのアンケートをベースに、そういう問題にどう対処すべきかという事を考えるのか。

事務局 アンケートは、第 8 期計画の策定における基礎的な資料として取り扱う形になります。参考にしながら計画を作る事になる。

委員長 第 7 期の評価をしてから第 8 期に返らないといけない。時代が時代なので、第 7 期の評価で、そういうアンケートなどを含めて、数字として表せるものはしっかりと表していかなければならないというところもある。

委員意見 在宅サービスでは、要支援の方が要介護になってきたとき、着替えや排泄の問題を解決するためにどうするかというと、24 時間ヘルプサービスとなる。それができるような整備を、重点課題にさせていただきたい。

(3) 今後のスケジュールについて

【事務局より 資料 5 スケジュールについて 説明】

(4) その他

事務局 本委員会を公開（傍聴・会議録）してよろしいか。

【委員 意義なし】

事務局 次回の会議で会議録を提出しますので、内容について公開の是非を再度伺います。